

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 宮津市立宮津中学校 】

1 実践テーマ	【 I 】
2 実施対象者	宮津中学校 全校生徒223名（男子126名・女子97名）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（ 保健体育 ） ② 行事名（ ） ③ その他（ 道徳、特別活動、朝読書 ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	オリンピック・パラリンピックそのものについての学びや、これらを通じた学びにより、「スポーツの力」を実感させるとともに、一人一人に豊かな「スポーツごころ」を育み、2020年以降のスポーツ文化の広がりに繋げる。
5 取組内容	宮津中学校では、オリンピックのアテネ大会、北京大会にカヌー日本代表選手として出場した金村祐美子氏を講師に迎え、講演等を行っていただいた。（平成29年12月6日(水)） まず、オリンピックそのものについて学ばせるために、歴史等については講演に係る事前・事後の学習の中で学級毎に学んだ。（講演の前後1週間程度で実施） この他にも昨年度、本事業でパラリンピアンである山本篤氏に講演いただいた縁もあり、その山本氏の現在を追いかけるような形で新聞記事を活用した学習も行った。 また昨年度、山本氏から直接、御指導いただいたフレキハードルを使った運動を今年度も引き続き、部活動等でも行っている。 これらの事前学習に加えて、実際に選手として出場された金村様の経験やエピソード、また、オリンピックを通して感じられたスポーツの価値や様々な地域の文化等についても、お話しいただいた。講演の流れの中で、簡単な体操等の実技指導も行っていただき、昨年度の山本氏の運動に加えるような形で、今後も活用できるようにしていきたいと考えている。 また、現役を退かれてから大学院で健康づくりを学びながらアスリート食アドバイザーとしても活躍されている金村様から、「食」に係る話も併せて聞くことができた。
6 主な成果	講演全体を通して、夢や希望を持つことの大切さを話の中心にすえ、中学生が将来について考える講演を行っていただいた。このことにより、感想等からもスポーツへの関心が高まっただけでなく、自分の今の生活を見直したり、今後の自分の将来について考えるような感想を多数、見る事ができた。

	【生徒の感想】（一部抜粋） ・スポーツだけではなく何かのプロとして活躍している人は、もともとの能力だけではなく、努力をしていること、そして「今」を大切にしていることがわかりました。 ・何気なく過ごしている「今」というものが、どれほど大切なのか、金村さんの話を聞かせてもらってわかりました。そして中学生の私たちの今の努力が、将来にどれだけ大きく影響してくるのかということもわかりました。これはスポーツ以外の勉強等にも同様のことが言えると思います。一日一日を大切に、努力し続けたいです。 ・今日の講演を聞いて、私はまだまだ自分には何でもすることのできる時間も、可能性もあると知ることができました。私はまだ将来の夢が決まっていません。ですが、今日の金村さんの話を聞き、決まっていることより、何でもチャレンジすることがまずは大切だと思います。生まれてこれた奇跡は、私に与えられたものです。「今」私にしかできないことを探し、たくさんの人を笑顔にしていきたいと思っています。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	・昨年度の宮津中学校に事業が委託された時とは異なり、宮津市に事業が委託されたこともあり、宮津市内2中学校で連携して講演を実施し、多くの参加者で事業を推進することができた。 ・金村様の講演は講話だけでなく、体を動かす部分を取り入れていただいた。このことにより、全校で運動に親しむという雰囲気や、運動を続けていきたいという感想も多く寄せられた。 ・金村様との事前打合せを丁寧に行い、本事業での宮津市のねらいや、中学校の思い等を伝えて実施したため、カヌーという種目そのものへの視点ではなく、生き方や考え方について学ぶ機会とすることができた。
8 主な課題等	・事業認定を受けてから具体的な計画立案に入ったが、講師の方への依頼方法や日程調整等が非常に難しかった。 ・講師選定の難しさ等から、オリンピックやパラリンピアンについての視聴覚教材等の準備が必要だが、なかなか準備が進まない。 ・今年度から市の委託になり、費用面の調整は市教委が中心となって行ったため、非常にスムーズに行われた。しかしながら、講演等の実施に際しては、2中学校間の連絡調整が必要になるため、そのあたりは早い時期から計画的に進める必要がある。
9 来年度以降の実施予定	・オリンピック、パラリンピアン、選手・元選手を招いての講演会等の実施 ・計画的なオリンピック・パラリンピックに係る学習の積み重ね ・平成28年度の山本様、平成29年度金村様の今後についても継続的な生徒への情報提供（新聞記事等の活用も含めて） ・簡単な運動を継続的に行うための保健体育科や部活動等との連携

【12月6日の講演会の様子】

